

取引条件改善へ全力で取り組む

第一貨物社長 武藤幸規



本年3月に当社は創立77周年を迎える。当然ながら100年企業、さらにその先を目指して経営を続けていくことになる。まずは収益性の改善、すなわち取引条件の改善に全力を挙げて取り組まなくてはならない。同時に雇用競争力を付け、当社の事業の根幹であるドライバーの確保を図る必要がある。取引条件の改善に対して顧客の理解をいただくためには、適正で的確な輸送が条件となる。当然ながら適正・的確な輸送品質の向上には社員一人ひとりの自覚が大前提であり、端的にいえば取引条件の改善はわれわれ社員に委ねられていることとなる。本年もこれらの課題に向けて一丸とって取り組んでいく。